

# 都市整備部の経営方針

部長 小林 健吾

## 展 望

自然環境の保全と都市機能の整備が、適正かつバランスよく行われることにより、健康で文化的な都市生活や機能的な活動ができる生活基盤が確保され、市民が安全・安心で快適な生活を営んでいる。

## 使 命

安全で快適な住環境、交通環境を形成するため、計画的な土地利用や都市基盤施設の適正な配置誘導を図り、健全な市街地整備を推進する。

## 経営資源（平成23年4月1日現在）

構成  
都市計画課 交通政策室 公園緑地課 区画整理課 組合指導室 東岡崎・藤川地区整備課  
職員数  
正規：100人（職員比率 2.96%） 再任用：5人 嘱託：3人 臨時：4人  
平成23年度予算額  
一般会計 4,166,927,000円  
特別会計 1,445,000円

## 平成23年度組織重点目標

目標項目	達成方法	目標達成基準
住居系用途地域における高度地区の指定	庁内や関係機関との調整 都市計画審議会報告 地元説明会の開催	・都市計画案の作成
岡崎市地域公共交通総合連携計画の更新	これまでの取組みを整理 今後、検討・実施すべき取組みを整理 関係機関・事業者と調整 交通政策会議において協議 計画を改訂、公表	・計画の改訂
岡崎市緑の基本計画アクションプラン策定	目標毎の行動計画（案）策定 年次計画（案）策定 庁内連絡会議開催 アクションプラン取りまとめ	・緑の基本計画アクションプラン策定

<p>都市計画決定された岡崎駅地区土地 区画整理未施行区 域の事業化の検討</p>	<p>事業への地元住民の意向把握 地元住民の意向の分析 市関係課等との協議 地元住民との意見調整</p>	<p>・事業推進に向けた行 動計画案の作成</p>
<p>岡崎駅南土地区画 整理事業の仮換地 指定の準備</p>	<p>現地調査 各種基準、評価等の検討 関係機関との協議 理事会等での協議</p>	<p>・仮換地指定基準案の 作成 (換地基準案、土地評 価基準案、整理前後路 線価案、整理前各筆評 価案、整理後街区評価 案の作成)</p>
<p>景観計画の策定</p>	<p>ビスタライン景観保全会議の開催 住民意見反映のための公聴会等開催 パブリックコメントの実施 重点地区候補地での住民合意形成</p>	<p>・景観計画の策定</p>